

不滅のヒーロー



☆ある日の出来事♪

1才の男の子。今日は初めてのフッ素塗布です。十分に効果が出るまで、衛生士がヒザの上を抱きかかえながら、マウスピースをあてがったまま、一定時間待ちます。

男の子は初めキョトンとしていたものの、次第にむずかたて泣き出してしまいました。すかさずパパがスマホを取り出し、動画を見せてあやそうとしましたが、顔をそむけたまま状況は変わりません。

そんなとき、あの空を飛ぶヒーローと、食べ物の名前がついたキャラクターがいっぱい載っている分厚い図鑑を受付保育士が待合室から持ってきて、ページをめくりながら、男の子に話しかけ始めました。

「おや、いろんな姿をしたヒーローがいるね。こんな姿を見たことあるかな？どれが好きかな？」

すると男の子はピタリと泣き止み、図鑑に顔を向けると、くまなく探して、自分で指さし「これだよ」と教えてくれるようになりました。

その様子を見ていた私は、小さい子にどれだけ愛されているか、ヒーローを持つパワーと、動画にはない、絵本や図鑑が持つパワーを改めて感じていました。

☆ヒーロー誕生

大人から子どもまで、あのヒーローはテレビで観て知っていると思いますが、始まりは、やなせたかしさんが初めて出した絵本でした。

ただ出版してすぐは「教育上良くない」と批評家や教育関係者から酷評されたそうですが、幼稚園や保育園で目にした子どもたちの間で、じわじわと人気になり、アニメ化されたのです。

やなせさんは「子どもたちが認めてくれたから世に出ることができた」と語られています。

☆絵本を読む

また、やなせさんは、絵本の読み方についても語られています。

「大事なのは間をとること。『この先どうなるかな？』と問いかけることで、子どもは次の展開を想像します。その表情を見て、子どもが喜んでいるところで間をとるのです。」

これは、動画を見せても赤ちゃんの脳は反応が

薄く、絵を見せて大人がやりとりすると活発に認識する、という有名な研究結果にもあてはまりません。

☆ペンギンコロニー

2つのお話に共通しているのは「子どもが主役」という考えです。

私たちも診療の場で、一方的に押しつけるのではなく、コミュニケーションをとりながら、ほんの少し手を差し伸べて、子どもたちがすくすくと育つ応援をしていきたいと考えています。ちょうど集団で取り囲んで寒さから子どもたちを守る親ペンギンのように…。



●情報クリップ●

新型コロナの収束が待たれる中、万全の感染対策をとりつつ、絵本や図鑑を活用しながら笑顔で診療しています。皆様とともにこの困難を乗り越えたいと思います。

医療法人 元気が湧く
こどもの歯科

診療科目 小児歯科・矯正歯科

診療時間 ●診療時間 9:00～18:15
●昼休み 平日12:30～14:00
土日13:00～14:30
●休診 火曜・祝日(土日診療)

院長 経歴 H2 九州大学歯学部卒業 九州大学歯科矯正学講座入局
H8 日本矯正歯科学会認定医取得 小児歯科はまの勤務
H19 こどもの歯科に名称変更 院長に就任

福岡市南区大橋3-2-1 大橋プラザ2F
(市営 大橋駐車場をご利用ください)

☎092(551)8080

ホームページ <http://kodomonoshika.com/>

